

2020年4月24日

センコーグループホールディングス株式会社

センコー商事株式会社

センコー商事が、低価格AGV「キャリ太郎」を開発 ～製造業や物流現場の効率化、省人化に対応～



センコーグループホールディングス株式会社(東京都江東区、社長:福田泰久)のグループ会社である、センコー商事株式会社(東京都江東区、社長:米司博、以下センコー商事)は、倉庫や工場で活用できる無人搬送車(AGV)「キャリ太郎」を開発、今年3月より販売を開始しました。

センコー商事は、物流現場で使用する資材を取り扱う商社として実績を重ねるなかで、新たな事業創出に向けた取り組みとして、現場ニーズを的確に捉えたオリジナル商品の開発も行っています。

今回開発した「キャリ太郎」は、センコーの現場でのテスト導入やメーカーのテスト環境で実証を行い、機能を絞り込むことで、価格をおさえました。また、磁気ガイドテープ方式を採用し、搭載式ではなく、牽引式とすることで、お客様の専用台車などに接続治具を調整するだけで、比較的容易に導入可能なAGVを実現しました。

従来、作業員が行ってきた、煩雑な商品移動を「キャリ太郎」に任せることで、作業員の疲労軽減、人員配置の効率化に繋がります。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、今後ますます製造業や物流現場の省人化が求められるなか、「キャリ太郎」は、人に代わって作業を進め、生産性向上を支援します。

「キャリ太郎」に関するお問い合わせは、センコー商事・新規事業開発部(03-6862-7053)まで。

以上